

製造業



データの一元管理による組織変革



基幹システムの刷新によりデータに基づき 部門間が連携してアクションする組織へ変革

背景・課題

従来は社内のデータが、基幹システムや紙、エクセルなど、バラバラな方法で管理されていました。それにより、データの集計、検索、共有に多大な時間が発生することで、データが十分に活用されない、部門間の連携に壁が生じる、という問題が発生していました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

カスタマイズ性の高い基幹システムを採用することで、現場の意見を取り入れた自社にとって最適な基幹システムを開発しました。その結果、業務の上流から下流までデータを一元管理でき、現場にとっても使いやすい基幹システムを構築することが出来ました。データの集計、検索、共有にかかる時間が従来の半分以下になっただけでなく、データに基づき部門間が連携する組織に変革しました。



株式会社高瀬金型

代表取締役社長 高瀬 喜照

本社 愛知県稲沢市西島1-138

